

## ウォータープルーフケース マリンパック

### 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつも見られるところに必ず保管してください。

### MPK-THHB

© 2009 Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.sony.co.jp/>

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油インキを使用しています。

## 安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをする、火災などによる人身事故が起きるおそれがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ず守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する

変な音やにおいがしたら、煙が出たら

①電源を切る

②ソニーの相談窓口に相談する

### 警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### △警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

#### △注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

#### 行為を禁止する記号

禁止

#### 行為を指示する記号

注意

#### △警告 下記の注意事項を守らないと、事故により死亡や大けがの原因となります。

潜水中の使用は周囲の状況を把握し、安全に充分注意を払う

注意を怠ると、潜水事故の原因となります。

万一、マリンパックに水漏れが発生した場合

あわてで身体に影響がないように、浮上時の減圧時間を守り、周囲の状況に注意しながら浮上してください。

注意

注意

#### △注意 下記の注意事項を守らないと、けがをすることがあります。

衝撃を与えない

ガラス部分が割れて、けがの原因となることがあります。

禁止

### 主な特長

- このマリンパック（以下本機とする）はソニーのデジタルスチルカメラ（以下カメラとする）DSC-TX1/T900専用です。（対象のカメラはすべての国または地域で取り扱いをしているわけではありません。）
- お手持ちのカメラを本機に取り付けると、海辺（水中では水深40m以内）また雪や雨などの悪天候時の撮影ができます。
- カメラを（水中）または（水中）に設定し、本機をお使いになると、水中をきれいに撮影できます。

### 取り扱い上の注意

- フロントガラスに強い衝撃を与えないでください。割れることがあります。
- 海辺や海上での本機の開閉はできるだけ避けてください。カメラの取り付けや“メモリースティック デュオ”の交換などは、湿気の少ない、潮風のあたらない場所で行ってください。
- 本機を水中に投げ込まないでください。
- 波が高い場所でのご使用は避けてください。
- 次のような環境でのご使用は避けてください。
  - 高温多湿な場所
  - 40°Cを超える温水の中
  - 0°C以下の場所
  - 結露、水漏れは、カメラの故障の原因になります。
- 周囲温度が35°Cを超えるときのご使用は、連続30分以内にしてください。
- 高温多湿の場所や炎天下に長時間放置しないでください。やむをえず直射日光のある場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 本機に長時間収納して使用していると、カメラが熱くなります。日陰などの涼しい場所にしばらく放置してから、カメラを本機から取り出してください。
- カメラの温度が上がる上自動的に電源が切れたり、撮影ができなくなることがあります。再度撮影するには、涼しい場所に放置してカメラの温度を下げてください。

Oリング（オーリング）のはずれやはさみ込み、ゴミの付着などがあると、水中で水漏れがおきます。  
必ず確認したあとで、ご使用ください。  
詳しくは、Oリングメンテナンスマニュアルをお読みください。

本機にサンオイルなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置していると、本機表面の変色やダメージ（表面のビビなど）の原因となります。

### 水漏れについて

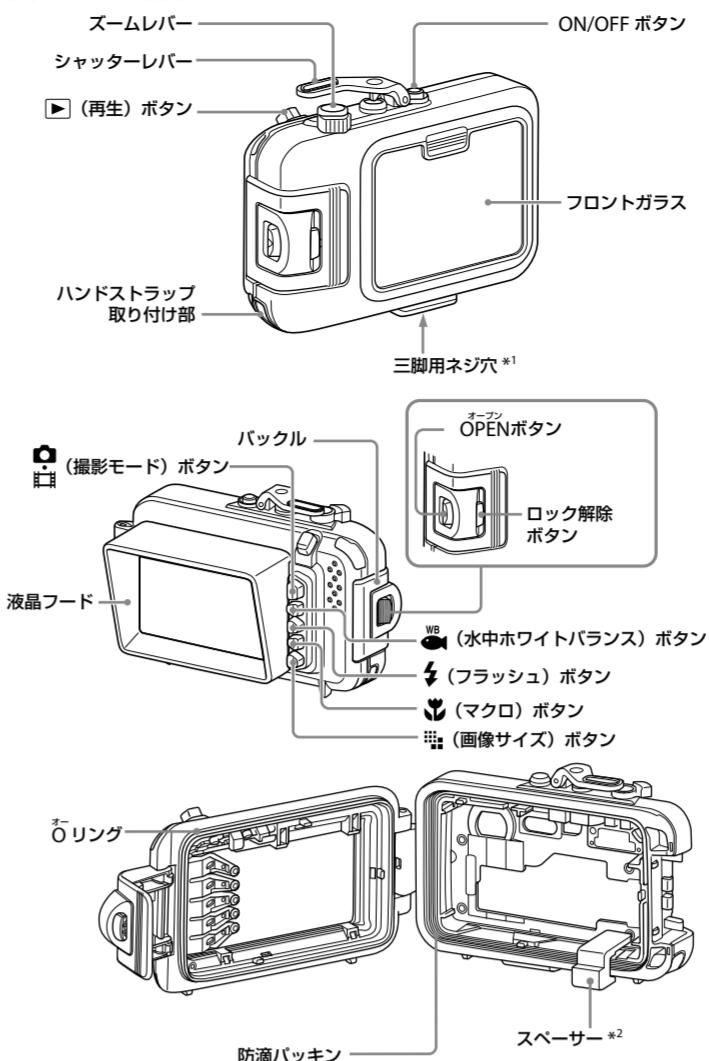
万一本機内部に水滴などが確認された場合は、ただちにご使用を中止してください。

カメラがぬれた場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。修理費用はお客様のご負担となります。

### フロントガラスのくもり止めについて

- カメラの取り付けは湿気の少ない室内などで行ってください。
- 付属の乾燥剤を撮影約1～2時間前に入れてください。
- 未使用の乾燥剤は袋に入れ、入り口を密封して保存してください。乾燥剤は充分に乾燥させることにより、繰り返し約200回使用することができます。

### 各部の名前



\*1 三脚を使うときは、ネジの長さが5.5mm未満のものをお使いください。  
\*2 ネジの長い三脚ではしっかりと固定できず、本機を傷つけることがあります。

\*2 ご使用になるとときは取りはずしてください。

### お使いになる前に必ずお読みください

- 実際に水中で撮影する前に、水深1mくらいのところで、カメラが正常に作動するか、また本機に水漏れがないかを確認してから、潜水を開始してください。
- 万一本機の不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材（カメラ、バッテリーなど）の損害、記録内容、および撮影に要した諸費用などの補償はご容赦ください。

### Oリング／防滴パッキンについて

#### Oリングについて

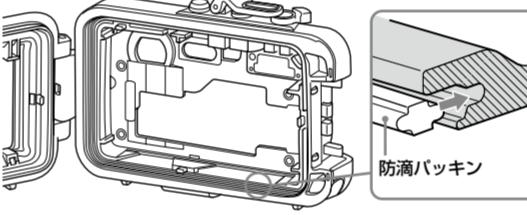
本機はOリングを使用して防水性を保っています。詳しくは、別冊のOリングメンテナンスマニュアルをご覧ください。

Oリングの取り扱いが不適切だと水漏れの原因になります。

#### 防滴パッキンについて

防滴パッキンは、本体からはずしたり、グリスを塗らないでください。防滴パッキンの浮き、はさみ込みは水漏れの原因となります。

万一、防滴パッキンがはずれた場合は、ねじれないように注意して取り付けてください。



### Oリングと防滴パッキンの耐用年数

#### Oリング

本機の使用頻度や保存状態によって変わりますが、1年程度です。

#### 防滴パッキン

防滴パッキンに傷・ヒビが見つかったら交換してください。

交換後に、水漏れしないことを確認してください。

#### グリスについて

グリスは付属の青いチューブのグリスをお使いください。黄色いチューブのグリスや他社のグリスを使うと、Oリングを傷め、水漏れします。

### お手入れのしかた

- 海でのご使用後は、必ず、バックルをはずす前に真水（水道水など）で洗い、塩分や砂をあわしてから、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。30分程度、真水に浸しておくことをおすすめします。塩分がついたままにしておくと、金属部分が腐つたり、さびたりして、水漏れの原因になります。

- サンオイルなどが付着したときは、ぬるま湯でよく洗い流してください。

- 本機内部は、乾いた柔らかい布で拭き、水洗いはしないでください。

- 上記のお手入れは本機をご使用のたびに必ず行ってください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

#### 保管するときは

- Oリングの劣化を防ぐため、お買い上げ時に付いていたスペーサーを取り付けてください。



- Oリングにホコリがつかないようにしてください。
- Oリングにグリスを薄く塗って溝に入れ、風通しのよい涼しいところに保管してください。バックルは締めないでください。
- 高温、寒冷、多湿な場所や、ナフタリン、樟脑などを入れている場所での保管は、機材を傷めますので避けください。

### ダイビングの前に

- ご使用前に必ず本機にて試し撮りをおこない、正常に再生できることを確認してください。
- 水中撮影をする前に、水深1m程度のところで正常に作動するか、また水漏れがないか確認してから潜水を始めてください。
- カメラは、ダイビングの前にあらかじめ本機に取り付け、船上や海岸などで本機の開閉は、できるだけ避けてください。カメラを取り付けるときは、できるだけ湿気の少ない室内で行ってください。
- ご使用の前に、本機の前後のボディの間に異物のはさみ、ゴミがないかを確認してください。
- ご使用の前に、必ず撮影可能枚数、バッテリーの残量をご確認ください。
- 水中で撮影するときは、（水中）、または（水中）をお使いになることをおすすめします。

### 撮影に適した時間

太陽が真正にある午前10時から午後2時頃までが、撮影に最も適した時間です。

### 故障かな？と思ったら

修理に出しになる前に、もう一度点検してみましょう。

それでも正常に作動しないときは、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

- 本機内部に水滴がつく
  - Oリングに傷やヒビが入っている場合には、新しいものと交換する。
  - Oリングを正しく装着する。
  - バックルを力任せに締める。
  - 充分に乾燥した乾燥剤を使う。
- 撮影ができない
  - バッテリーを充分に充電する。
  - メモリースティック デュオの残量がない場合、別のメモリースティック デュオを入れる。または不要なデータを消す。
  - メモリースティック デュオの誤消去防止スイッチを戻す。または別のメモリースティック デュオを入れる。
  - カメラの温度が上がっていたら、カメラの温度が下がるまで涼しいところに置く。
- 撮影モードで水中ホワイトバランス、フラッシュ、マクロ、画像サイズボタンを押しても、モードが切り替わらない
  - タップ1回目では現状設定が表示されるのみのため、設定が表示されている間に、もう一度1度ボタンを押す。
- 色がおかしい（水中での使用時）
  - （水中）、または（水中）に設定されているか確認する。
  - 水中ホワイトバランスを確認する。

### 主な仕様

#### 材質

プラスチック(PC、ABS)、ガラス

#### 防水構造

Oリング、バックル

#### 耐圧

水深40 mまで

#### 外部より操作可能なスイッチ

ON/OFF(電源)、シャッター、再生、ズーム(W/T)、撮影モード、水中ホワイトバランス、フラッシュ、マクロ、画像サイズ

#### 外形寸法(最大突起部を除く)

約134×94×42 mm(幅／高さ／奥行き)

#### 質量

約310 g(本体のみ)

#### 同梱物

ウォータープルーフケース(1)

ハンドストラップ(1)

液晶フード(1)

フロントアタッチメントE(1)\*

リアアタッチメントE(1)\*

\*お買い上げ時にウォータープルーフケースに装着されています。

フロントアタッチメントD(1)

リアアタッチメントD(1)

グリス(1)

Oリング(1)

乾燥剤(2個入り)(1)

スペーサー(1)

印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますご了承ください。

### 保証書とアフターサービス

#### 保証書

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

#### アフターサービス

#####

